

施策の体系

すべての基本目標に
対応する SDGs



【基本目標1】 自然環境

～自然によりそい、自然を守ろう～



本町の大きな特徴である豊かな自然や田畑を次世代に継承し、多様な生き物が生息・生育できる環境を守り、人と生き物がともに暮らせるまちにします。

【基本施策】

- 1-1 自然環境の保全・再生と生物多様性の向上
- 1-2 景観保全および自然とふれあう場の拡充

わたしたちにできること

- 自然とふれあいながら自然や景観の保全に努める
- 身近な自然や環境保全活動等に関する情報発信をする
- 環境に配慮した、地元産の農産物を積極的に購入する
- 所有地における緑化、ビオトープづくり等、生物多様性につながる場所づくりに努める

【基本目標2】 生活環境

～安全・安心で快適な生活環境をつくろう～



本町の空気、水、土をきれいに安全に保ち、騒音、振動、悪臭等の公害対策を行います。清掃活動をみんなでやり、不法投棄やポイ捨てのない美しいまちにします。また、安心して住み続けられるように、町内外への移動の利便性を向上させます。

【基本施策】

- 2-1 公害の防止
- 2-2 生活環境の保全

わたしたちにできること

- ルールを守り、近隣住民に配慮した生活をする
- ごみは適切に廃棄し、野焼きはしない
- ごみ拾い等の環境美化活動やごみ集積所の清掃等をみんなでやる
- 環境に配慮した商品を選び、環境汚染につながらないような生活、事業活動を実践する

【基本目標3】 地球環境

～地球温暖化対策をすすめよう～



地球温暖化緩和のため、本町から排出される二酸化炭素の排出量を減らす取組をみんなですすめ、適切な情報を共有しながら、気候変動の適応策を推進します。

【基本施策】

- 3-1 脱炭素社会の形成
- 3-2 気候変動への適応

わたしたちにできること

- 気候変動について学び、家族でできることを話し合う
- 省エネルギー行動や環境に配慮した交通・消費行動を実践する
- 所有する家や施設において再生エネルギーや蓄電池システムの導入を検討する

【基本目標4】 資源循環

～資源循環をすすめよう～



町内全体で様々な資源を循環させる取組を展開し、町民一人一人が5R（リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ・リジェネレート）を徹底します。

【基本施策】

- 4-1 5Rの推進によるごみの減量
- 4-2 未利用資源の有効活用と循環

わたしたちにできること

- マイバック、マイボトル、マイカトラリー等をいつも持参する
- 簡易包装の商品やリサイクル素材でできた商品を選ぶ
- 資源はしっかり分別し、生ごみ等は堆肥化に努めてごみを減らす
- 食品ロス削減や脱プラスチックに向けて家庭や事業所でできることを考える

【基本目標5】 人づくり

～環境学習の拡充と人材育成をすすめよう～



子どもから大人まで、様々な環境学習等の機会を通じて環境問題等について学ぶ機会を拡充し、地球温暖化防止活動や環境保全活動の担い手を育成します。

【基本施策】

- 5-1 環境について学ぶ機会の拡充
- 5-2 環境学習・環境保全を担う人材育成

わたしたちにできること

- 環境関連のイベントに積極的に参加する
- 学校や地域で行う環境学習や自然観察会等に協力する
- 所有する場所や知識を活かし、様々な主体と連携して環境学習を企画・実施する